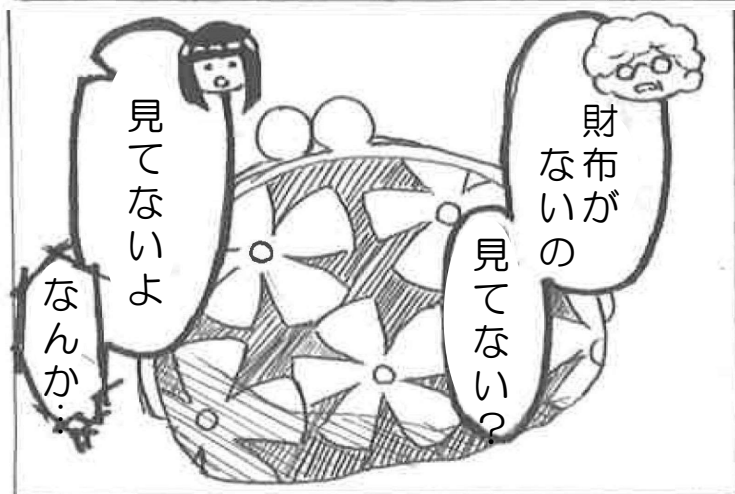


こんな症状ありませんか？



(絵)

阿久根中学校

美術部 3年

富永 百恵 さん



詳しい解説は
裏面へ!!



「認知症を理解し一緒に歩む県民週間」
IN 阿久根

財布や物が盗まれたと言う



そんな時は

「一緒に探そう」と声をかけ、実際に一緒に探します。もし頻回にこの発言がある時には、本人には見つからないように分かりやすい場所に財布を置き、見つけ出せるように誘導します。

ついつい、「また言っている」などと言ってしまいがちですが、本人と言い合ってしまうと、周囲の人がどんどん悪い人になってしまうことがあります。



なぜ？

記憶力や判断力の低下、本人の性格や不安な気持ち、「自分はもの忘れなどしない」という意識など、様々な要因でこの発言が見られます。

◎大事なものが見つからず、不安になっている本人の気持ちを受け止めて、認知症の人の世界に溶け込むことが大切です。



認知症について

年をとれば誰にでも起こる可能性がある脳の病気です。しかし、認知症についての誤解や知識不足から、本人も周囲もつらい思いをしていることが少なくありません。



認知症の原因、症状、本人の気持ち、対応などの情報については

令和6年9月21日(土)
認知症サポーター養成講座を受講ください。



認知症や介護、生活のことでの相談は下記連絡先へ

阿久根市地域包括支援センター
(市役所14番窓口)
☎73-1272